

研究実施のお知らせ

研究の題名：B 型肝炎ウイルス／C 型肝炎ウイルス感染がヒト遺伝子発現に与える影響の解析

研究期間：医学域長の許可日～2026年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部微生物学講座 教授 森石 恆司

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年6月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

B型肝炎、C型肝炎は、それぞれ異なる肝炎ウイルス（B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスと呼ばれます）の感染により引き起こされる病気ですが、一部の患者さんでは、これら異なる肝炎ウイルスの2重感染が見られる場合があります。これまでの研究から、このような肝炎ウイルスの2重感染がある患者さんでは、肝癌などの病気の発生リスクが高い傾向が示されていますが、その詳しい原因はまだ分かっていません。

この研究では、肝炎ウイルスの2重感染が肝臓に与える影響を解析し、病気の進行のメカニズムを解明することを目的としています。肝炎ウイルスにより引き起こされる遺伝子発現の変化が病状の悪化に関連すると考えられることから、肝炎ウイルス2重感染による特徴的な遺伝子発現の変化を解析し、病態悪化の原因の特定を目指します。肝臓のガン化や炎症の悪化に結びつく原因を明らかにすることにより、肝炎患者さんの病状改善に役立つ治療法の開発や、病態悪化の阻止につながる情報が得られると期待されます。

【研究の方法について】

この研究は北海道大学医学部消化器外科学教室 I との共同研究として実施します。北海道大学病院において肝癌の外科的切除を受けられた方の検体から抽出された核酸、および診療録から得られる臨床情報を用いて、肝炎ウイルス感染2重感染の有無により生じる遺伝子発現変化を比較解析します。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

北海道大学病院において手術加療を受けた患者さんで、「ヒト肝腫瘍組織及び血液特異的変動分子の探索と変動メカニズムの解析」（医 17-021）に同意していただいた方

〈利用する情報・項目〉

診療録情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液結果、画像検査、病理検査）、その後

の経過(生存期間、再発日)

【情報を利用する者の範囲について】

この研究は、多機関共同研究として、以下の共同研究機関より既存情報の提供を受けて実施いたします。この研究で使用する情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、匿名化されたデータです。

【研究代表者】

山梨大学 微生物学講座 教授 森石 恆司

【研究責任者】

北海道大学 消化器外科学教室Ⅰ 教授 武富 紹信

【分担研究者】

北海道大学 消化器外科学教室Ⅰ 特任講師 深井 原

北海道大学 消化器外科学教室Ⅰ 特任助教 早坂 孝宏

北海道大学 消化器外科学教室Ⅰ 大学院生 小林 展大

北海道大学 病原微生物学教室 教授 福原 崇介

山梨大学 微生物学講座 助教 田中 智久

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利用に関する対応】

研究対象者の方は、本研究についての質問等を研究責任者にすることができます。ただし、匿名化されたデータとなっていますので、個別に利用の制限等を行うことは困難です。

【研究対象者もしくは代理人の方の問い合わせ方法】

本研究に関するお問い合わせは、メール又はファックス等の文書でお願いいたします。

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110
山梨大学大学院総合研究部医学域微生物講座
教授 森石 恆司

メール : kmoriishi@yamanashi.ac.jp

ファックス : 055-273-6728